

とよはし ごみ・シェイプアップチャレンジ!

～目指せ パーフェクトボディ～

平成30年度に資源化センターの焼却炉1基が故障し、本市はごみ処理非常事態宣言を発令しましたが、市民のみなさまには、これまで以上のごみ減量・リサイクルへご協力いただき、この危機を乗り越えることができました。

しかし、もやすごみの中には未だ生ごみや雑がみなど、リサイクルできる資源が多く含まれています。そこで、更なるごみ減量等を進めることを目的に、『とよはし ごみ・シェイプアップチャレンジ!～目指せ パーフェクトボディ～』をキャッチフレーズとして掲げ、市民・事業者・行政が一体となって「もやすごみ」の減量に取り組んでいきます!

『とよはし ごみ・シェイプアップチャレンジ! ～目指せパーフェクトボディ～』

●もやすごみ約47,000トンのうち、資源は約20,700トン!

「資源」をヒトの「体脂肪」に見立てると、44%でかなりの肥満体型に?!



みんなで資源(脂肪)を分けて、もやすごみをシェイプアップ!
パーフェクトボディ(理想体型)を目指そう☆

パーフェクトボディになるため、3つの資源に注目!

もやすごみに多く含まれる資源は、『生ごみ』・『雑がみ』・『プラマークごみ』
 この3つの資源の分別等を促進するために、様々な取組を実施していきます!

① **生ごみ分別** 出前講座やごみ処理施設見学会の開催、啓発チラシを作成・配布

② **雑がみリサイクル**

雑がみ回収袋の配布対象を小中学生から幼稚園・保育園児にも拡大、啓発用トイレトペーパーの作成・イベントで雑がみと交換、古紙回収ボックスの貸出、雑がみグランプリの開催

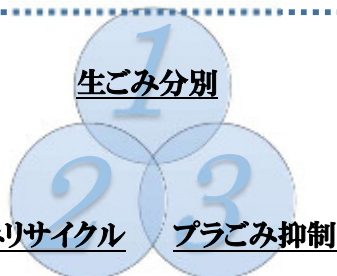
③ **プラごみ抑制**

530のまち環境フェスタなどでマイバック、紙ストローを配布
 汐川干潟で地元自治会、地元小学校、環境保全団体などと協力して、クリーンアップ大作戦を実施



《BEFORE》

資源(脂肪)を5%分別し、リサイクルへ!



《AFTER》

豊橋市廃棄物
総合計画の
リサイクル率
目標値(R2)
28%を達成!